

# かぬま **社協** だより

第226号

令和元年9月25日発行

—編集及び発行—  
鹿沼市社会福祉協議会  
電話 65-5191  
印刷 (有)ワイムプラン

## 生活相談・支援センター “のぞみ”

からのお知らせ

### “のぞみ”って？

「生活費が足りない」「仕事が決まらない」「家賃が払えない」「借金の問題」「家族がひきこもり」といった生活上の相談に対して、皆さんのお話を聞きながら明日への“のぞみ”を一緒に探す場所です。

※最近あった相談事例です。

#### ① 40代男性からの相談（1人暮らし）

人間関係が原因で10年以上前に会社を退職。以降、仕事は決まるが長続きせず自信を失くしてしまい、自宅にいる時間が増えている。「仕事には不安が・・・」という相談があり

⇒ 定期的に電話・訪問で状況を確認し、状況に応じて病院受診や生活保護の相談を提案しました。

#### ② 50代女性からの相談（1人暮らし）

先月、会社の諸事情により退職することになった。ローンの返済が残っているので、「今後の支払いが心配だ」という相談があり

⇒ 社会保険の加入状況を確認し、家計相談の提案とハローワークへの同行を行いました。

#### ③ 60代男性からの相談（60代の妻と2人暮らし）

数十年前に借りたお金が、最近になって請求されるようになった。妻も入院しており、「少ない年金だけでは支払いも難しい」という相談があり

⇒ 無料法律相談の提案と関係部署への同行、病院との連絡調整を行いました。

お問い合わせ先

生活相談・支援センター “のぞみ”（鹿沼市役所新館2F）

電話番号：0289-63-2167

「かぬま社協だより」は、市民の皆様からいただきました社協会費と赤い羽根共同募金の配分金などで作成しています。

# 共同募金運動がスタート！！

## 今年度目標額

4,727,000円+10,562,000円=15,289,000円

(県内で活用) + (鹿沼市内で活用) = 目標額

皆様のご協力をおねがいします

(例) 認知症カフェいちこの花  
北押原地区



(例) ひとり親ふれあい教室



(例) ふれあいフェスタinかぬま



### 鹿沼市

(例) 社会福祉大会での米寿者記念品



(例) ひきこもり講演会



(例) フードバンク事業



(例) 特別支援学級合同発表会



(例) サンタ DE メリークリスマス



(例) 保育園などの団体への補助事業

\* サンタDEメリークリスマスは、知的に障がいのある方に、ボランティアがサンタクロースの衣装でクリスマスケーキを届けます。

今年は、赤い羽根ではなく赤い羽根シールになりました。

注：街頭募金やイベント募金の時には赤い羽根をお配りする場合があります。



# 10月1日赤い羽根

赤い羽根共同募金

皆様からの募金が  
地域の福祉活動に使われています。



街頭募金



市内の企業  
や商店から募金の  
協力を頂いています。



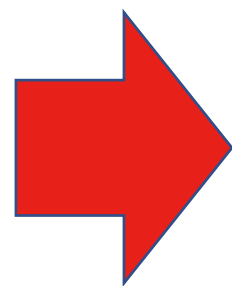
学校募金



戸別募金  
自治会を通じて、  
募金の協力を頂  
いています。



イベント募金



## 小学生ミニ福祉講座を開催!

市内の小学5年生・6年生を対象に「盲導犬について学ぼう!」をそれぞれ2日間開催しました。参加した小学生は、盲導犬をとおして目の不自由な方の生活やサポートについてそれぞれ考えながらたくさん学ぶことができました。



## 2019年中高生ボランティアスクールを開講!

市内の中学生・高校生の学生ボランティア育成を目的として中高生ボランティアスクールを開講しました。

6月 9日(日) 災害について学ぼう(災害・防災)

7月30日(火) 足尾の緑を育てよう(植樹体験)

7月31日(水) 勇気のでるチョコばなし(障がい)



たくさんの学生さんの参加  
ありがとうございました。



## 永野地区で輪投げ大会

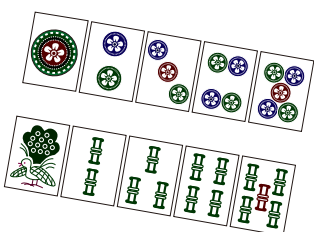
7月1日、永野地区で「輪投げ大会及び特殊詐欺被害予防教室」が開催されました。輪投げを楽しんだ後は、司法書士による特殊詐欺についての講義を受けました。



## 健康マージャンのお誘い

北部地区では「健康マージャン 北遊サロン」を開催しています。健康マージャンとは、「賭けない・飲まない・吸わない」をテーマに、介護予防や脳トレの効果が期待されています。男性も多く参加しています。初心者の方でもルールを教わりながら遊ぶことができるので、北部地区にお住まいで興味のある方はどうぞお気軽にご参加ください。

日 時：第1・3水曜 午後1時～4時  
会 場：菊沢コミュニティセンター  
問合せ：斎藤陽子民生委員 (090-4135-8024)



## フードバンクかめま 50代男性が最多利用

鹿沼市社会福祉協議会は、市民からご寄付いただいた食品を、生活に困った方に無償でお渡しする「フードバンクかめま」を運営しています。

利用実績（平成31年4月～令和元年7月）

寄付 90件（お米273キロ・食品416キロ）

提供 127件（お米322キロ・食品396キロ）\*うち、子ども食堂に152キロ

### 利用者内訳

男性	女性	不明	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
73%	25%	2%	7.5%	2.5%	21%	44%	11%	2.5%	11.5%

### フードバンク 食品の寄付募集

生活に困った方にお渡しする食品を募集しています。

○賞味期限が1か月以上 ○未開封 ○常温保存可能 ○お米は去年収穫までのもの

特に、40、50代の男性は、調理が苦手な方が多いため、

☆レトルト食品 ☆ラーメン ☆缶詰 ☆瓶詰 ☆お米  
を求めています。 ご協力お願いいたします。



### 認知症について頼りになる人 第8号 デイホーム シャローム 大山はぎのさん

Q. シャロームではどんな介護をしていますか？

A. 皆さんに対してそうですが、特に認知症の方の場合、個人を尊重し、その方の権利を大切にしたいと思っています。認知症の方は自分を表現するのが苦手なので、言葉にならない言葉を拾ってあげたい。周りの方から誤解されないように守ってあげることも大切です。



Q. 認知症の方と接するとき心掛けていることは？

A. 目を見る。顔と顔を合わせる。じっくり聞く。それと感情を引っ張り出すこと。そうしないと自分の世界に入って行ってしまいます。

Q. 認知症についての相談はいつ頃したらよいでしょうか？

A. 周りの人が「これは認知症だろう」と認めた時にはかなり進んでいる。早い段階で相談したほうがよいと思います。どこに相談するのかわからなければ、うちに相談していただいても大丈夫です。

Q. 認知症に対する市民の関心は高いです。

A. 認知症にならないように健康に気をつけるなど、自分で努力することは大事です。しかし、病気になりたくてなる人はいない。誰が認知症になるかわからないから、もしなったら優しくしてあげたいです。

Q. 介護者へのアドバイスをどうぞ

A. 介護に気を使いすぎている気がします。あまり気を使うと面倒になるし、面倒になると介護が大変になっていく。特別な愛情はいらない。淡々と生活していくことが大事だと思います。栄養がないと体ができないので、まずは三食のご飯をしっかり食べさせてください。



皆さまのあたたかいお気持ちを  
ありがとうございます

令和元年6～7月受付

#### 寄付金

- ・芋の会様 ..... 車椅子 2台
- ・点訳グループ桐様からフードバンク事業へ ..... 10,000円
- ・北犬飼チャリティゴルフ実行委員会様 ..... 35,973円
- ・チームかめま様から子ども食堂ネットワークかめま様へ ..... 野菜2キロ
- ・鹿沼木工団地協同組合様 ..... 205,690円
- ・株式会社安田測量様 ..... 100,000円

指定先のない寄付金は、福祉のために使わせて頂きます。



「聞こえと難聴の悩み学習と交流会」

聞こえない、聞こえにくいことで悩まいませんか？

と き：令和元年10月16日（水）  
 13時～15時（学習会）  
 15時～16時30分（難聴者コミュニケーションの体験・交流会）  
 ところ：鹿沼市民情報センター2階「子育て情報室A」  
 主 催：NPO法人栃木県中途失聴・難聴者協会  
 問合せ：TEL：080-8742-9811  
 参加費：無料・予約不要



難聴で困っていること、分からないことなどを相談して下さい。

あすてらす生活支援員養成講座 「ちょいボラ やってみんべ！」

「ちょいボラ、すんせ！」 社会福祉協議会で行っている各種事業について学び、ちょこっとボランティア活動してみませんか？



と き：11月27日（水）午後1時30分～3時30分  
 ところ：総合福祉センター 生きがい広場  
 対 象：鹿沼市在住・在勤  
 定 員：15名程度  
 内 容：社協事業（あすてらす・フードバンク・福祉教育等）  
 概要及び活動内容  
 参加費：無料  
 問合せ：地域福祉課権利擁護係 TEL：63-2817

♪ 傾聴は心の伴走者 ♪ 傾聴ボランティア養成講座受講生募集！

私たちの傾聴は、悩んでいる人たちの傍らに立ち、その声に耳を傾け、想いに寄り添うこと。その心の伴走者に成長すること。それが願いです。

【プログラム】 主催：NPO傾聴ボランティア「ありのまま鹿沼グループ」

	日 時	内 容
第1回	10月 2日（水）13:30～16:00	傾聴とは敬聴なり
第2回	10月 9日（水）13:30～16:00	聞いてほしい、という欲求に応える
第3回	10月16日（水）13:30～16:00	傾聴者にふさわしい自分づくり
第4回	10月23日（水）13:30～16:00	認知症を理解して傾聴するために

ところ：総合福祉センター 2階 大会議室  
 講 師：黒川 貢 氏（栃木県傾聴ボランティア連絡協議会会長）  
 定 員：30名 ●参加費（無料） ○募集期間 10月1日（火）まで  
 申込み：TEL：080-5515-0726（豊田）  
 ※申込みの際は、氏名・住所・連絡先をお伝えください。

非常勤職員（ホームヘルパー）募集

鹿沼市社会福祉協議会では、訪問介護・障害福祉サービスを行う非常勤職員「登録ホームヘルパー」を若干名募集します。

- (1) 募集事業
  - ①訪問介護・障害福祉サービス事業・訪問介護員（ホームヘルパー）



- (2) 条件及び応募方法

- ①賃金 「非常勤職員雇用に関する要綱による」  
 <時給：介護職業業務 1,250円・看護職業業務 1,375円 >
- ②資格・・・介護職員初任者研修修了者（ヘルパー2級）以上の有資格者または看護師
- ③職務内容 訪問介護・障害福祉サービス事業
  - ・朝・晩、土曜、日曜、祝日も活動できる方大歓迎です。
  - ・直行直帰が基本のお仕事です。
  - ・勤務時間は、月間勤務表により活動していただきます。※なお、状況により本会の取り組む介護保険事業、障害福祉事業の応援をしていただくこともあります。
- ④勤務時間 1週20時間以内の範囲で調整します。  
 ※電話連絡の上、履歴書・資格証の写しをご持参ください。  
 ※詳細については、お気軽にお問合せください。  
 介護・障がい福祉課在宅サービス係：TEL：62-4127 （担当：早山・杉山）

